

## 高齢者・福祉タクシー制度を見直す考えは

町長…無料の巡回バスを来年3月まで試行します



関 幸悦 議員



福祉バス運行にスクールバスの活用を

**運行の具体的な計画は、**  
町長 毎週月曜日及び毎月15日にスクールバスの空き時間を利用して、亀井田と横山方面の2ルートを午前と午後の2回運行する計画です。料金については無料とします。福

**誰もが利用できる福祉バス運行にスクールバスの活用を**  
レインボーバスが廃止になってから高齢者の方々から、復活の声があります。現在、高齢者・福祉タクシー券を発行していますが、利用しづらいなど、券が残っている現状です。誰もが利用できる条件なしの福祉バスに移行する考えは、町長 現在、レインボーバスの代替措置として、初乗り料金の90%を助成する高齢者タクシー・福祉タクシー制度に取り組んでいます。条件をつけない巡回バスを今年の10月から来年の3月まで試行として運行する考えです。



小菅浄化センターの跡地利用は？

**小菅浄化センター施設解体後の跡地利用を明確にせよ**  
公共下水道・小菅浄化センターは、平成14年に10年間の期限付きで供用開始して役割を終え、最上川流域下水道村山処理区に編入されました。県では平成24年度に施設の解体整備を計画しています。解体後の跡地利用はどのようになっているのか。町長 現在は、土地も含めて県の所有施設になっています。先般、県・町・尾花沢市、そして環境衛生事業組合の四者間による事務的調整会議が開かれ、今後の対応について協議を行いました。具体的な活用方向性は示されませんでした。ただ、環境衛生事業組合に名義変更することに共通認識として確認しました。跡地の活用については課題があると思います。今後は万全な管理を。町長 施設の解体整備後は、周りの田・畑に影響を与えないように環境衛生事業組合に管理をさせます。

# 8人の議員、町政を問う

### 関 幸悦 議員…………… 9 P

- 誰もが利用できる福祉バス運行にスクールバスの活用を。
- 小菅浄化センター施設解体の跡地利用を明確にせよ。

### 小玉 勇 議員…………… 10 P

- 町の被災地支援どうしたの？
- 町のシンボル大橋をどうするのか。

### 大山 二郎 議員…………… 11 P

- 廃校舎のプールを北小学校のプールとして利用しては。
- 防災放送システムの聞こえない地区があるが。
- 廃校利用について
- 高齢者福祉計画について
- 若者タウンについて

### 青木 久子 議員…………… 12 P

- 「高齢者福祉企画及び介護保険事業計画」現在の進捗状況は。
- 駒籠廃校利用に介護施設として運営を希望する業者があると聞かす。
- 低所得者が安心して入所できる安価な施設が求められている。十分考慮していただきたい。

### 村岡 藤弥 議員…………… 13 P

- 放射性物質による農畜産への影響と今後の対策は。
- 農地・水・環境保全事業の成果と評価は。
- 「農地・水保全管理支払交付金事業」は積雪寒冷地になじまない。適する内容にするため強く働きかけていただきたい。
- 現行の農地・水事業は終結する。新たな事業に取り組むかどうか早急に確認すべき。

### 齋藤 公一 議員…………… 14 P

- 私道の除雪体制を問う。
- 非常時・緊急時の防災対策を問う。

### 星川 久 議員…………… 15 P

- 新規営農者育成の考えは。
- 耕作放棄地(上ノ台)の再開発の考えは。
- コミュニティ活動支援員派遣事業の設立の考えは。

### 遠藤 宏司 議員…………… 16 P

- 平等な教育環境を作ることは行政の義務。
- 横山地区の流雪溝整備議決どおりに進めるべき。
- 放射能から町民の命と健康をどう守る。